

## 大腿骨部骨折に対して手術を受けた患者のせん妄発症と関連因子の実態調査

### 研究協力のお願い

この研究は、日本医科大学中央倫理委員会の承認および研究機関の長（学長：弦間昭彦）の許可のもと、倫理指針および法令を遵守して行います。研究目的や研究方法は以下のとおりです。直接のご同意はいただかず、この掲示によるお知らせをもって実施します。

皆様方には研究の趣旨をご理解いただき、この研究へのご協力を願いします。この研究へのご参加を希望されない場合、途中からご参加取りやめを希望される場合、また、研究資料の閲覧・開示、個人情報の取り扱い、その他研究に関するご質問などは下記の問い合わせ先へご連絡ください。

### 1. 研究の対象

2021 年 1 月 1 日から 2024 年 3 月 31 日までに、日本医科大学付属病院の一般病棟において、大腿部骨折（大腿骨頸部骨折、大腿骨転子部骨折、転子下骨折）に対して手術を受けられた 70 歳以上の患者さん。

### 2. 研究の目的

この研究の目的は、大腿部骨折に対して手術を受けた高齢患者における、せん妄発症と日常生活因子（睡眠、排泄、摂食、活動、感覚機能など）の関連性を明らかにし、今後のせん妄予防ケアに活用することです。

### 3. 研究の方法

この研究は日本医科大学付属病院で実施する研究で、研究責任者および研究事務局は看護部 池邊亜梨沙です。

2021 年 1 月 1 日より 2024 年 3 月 31 日までに、日本医科大学付属病院にて大腿部骨折に対して手術を受けた 70 歳以上の患者さんのデータを解析し、せん妄と日常生活因子の関連性についての検討を行います。

研究実施期間は実施許可日から 2026 年 3 月 31 日までです。

この研究は、外部機関との利益相反はありません。

### 4. 研究に用いる試料・情報

この研究は、患者さんの以下の試料・情報を用いて行われます。

試料：なし

情報：術式、性別、年齢、入院前の排尿・排便トラブル、認知症有無、睡眠障害など

利用を開始する予定日：実施許可日

情報の取得の方法：診療カルテ、看護記録より取得

この研究に関する情報は、個人が容易に特定されないよう記号化した番号により管理されます。情報は施錠可能な当院本館 10 階南病棟の管理室内に設置された、インターネットに接続されていないパスワード保護されたパーソナルコンピュータ（PC）に保管されます。患者さんの個人情報が、個人で特定できる形で使用されることはありません。

また、患者さんから、研究を継続されることについて同意の撤回がなされた場合は、個人情報は速やかに廃棄し、この研究に用いることはありません。なお、研究結果の報告、発表に関しては、個人を特定される形で

は公表しません。

## 5. 問い合わせ窓口

この研究に関するご質問などがありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の患者さんの個人情報および知的財産の保護に支障がない範囲で、研究計画書および関連資料を閲覧することができます。

また、情報が研究に用いられることについて、患者さんまたは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究の対象としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

日本医科大学付属病院 看護部 池邊亜梨沙

〒113-8603 東京都文京区千駄木 1-1-5

電話番号 : 03-3822-2131 (代表) 内線 : 3771

メールアドレス : [arisa-ikebe@nms.ac.jp](mailto:arisa-ikebe@nms.ac.jp)